

発育発達論

更新日：2019/03/28 13:57:55

| | | | | | | | |
|-------|------|-------|----|--------|----------|-------|-----------|
| 開講年度 | 2019 | 学期 | 通年 | シバコード* | 19060080 | | |
| 学年 | 1 | 曜日/時限 | | 単位数 | 2.0 | 科目コード | 190601200 |
| 担当教員 | | | | | | | |
| 学部/学科 | 大学 | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | |

授業概要

現代日本の主な死因であるがん・心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病や、身体機能低下のリスクを低減するうえでは、生涯にわたる運動習慣を確立することが必要不可欠である。そのためには、人間の身体的な発育と心理的な発達を理解し、各ライフステージに合わせたアプローチを検討する必要がある。

本講義では、受精から出生を経て、老化し、死に至るまでの各ライフステージにおける身体の構造・機能の発育・発達の特徴について理解するとともに、その関連要因や発育発達を促進する社会的取組について学習する。

到達目標

- 1 発育や老化に伴う諸機能（神経系、呼吸循環系、筋・骨格系など）の発達や減退について、ライフステージ毎の特徴を説明できる。
- 2 各ライフステージにおける心理的特徴と発達課題を説明できる。
- 3 当該分野に関連する専門用語が説明できる。

授業計画（テーマ）

| | |
|----|--|
| 1 | 発育・発達・成長・老化とは |
| 2 | スキヤモンの発育曲線（1）リンパ型・神経型 |
| 3 | スキヤモンの発育曲線（2）一般型・生殖型 |
| 4 | 発育に影響を及ぼす因子（自然的要因、社会的要因） |
| 5 | 体格、体力低下、摂食障害とその関連要因 |
| 6 | 性の分化、多様性と社会的取組 |
| 7 | 出生前発達（妊娠の成立と母体内での発育） |
| 8 | 親子保健、健やか親子21 |
| 9 | 高齢者における健康課題（1）メタボリックシンドローム、アルツハイマー型認知症 |
| 10 | 高齢者における健康課題（2）ロコモティブシンドローム、サルコペニア |
| 11 | 高齢者における身体活動と健康との関係 |
| 12 | 高齢者に対する運動行動促進のための支援策 |
| 13 | ストレス対処力の生涯発達 |
| 14 | ストレス対処力と身体活動・運動 |
| 15 | 発育発達と健康寿命の延伸（まとめ） |

ディプロマ・ポリシーとの関連性

③ 武道、体育及びスポーツに関する専門知識を修得し、体育学における諸事象を論理的・実践的に表現できる。

受講・学習上のアドバイス

【事前学習】

- ・グループディスカッションを行うため、各回のテーマについて情報を収集して自分の意見をまとめておくこと。
- ・高校の「保健」や「生物」等の教科書を含め関連図書を読んでおくこと。

【事後学習】

- ・授業内容を踏まえ、自分の考えをまとめること。また、事前学習における考えがどのように変化したか、確認すること。
- ・配付資料を熟読し、学習内容について理解を深めること。

事前学習（2h）・事後学習（2h）

評価方法

[評価項目 / 割合 / 評価基準等]

試験 / 70% / 選択・記述式問題
レポート / 30% / 毎回の小レポート
その他 / % /

教科書（書名、著者、出版社、ISBNコード、備考）

授業毎に印刷物を配布する

参考書（書名、著者、出版社、ISBNコード、備考）

『からだの発達と加齢の科学』、高石昌弘、大修館書店、9784469267402

『生涯スポーツの理論と実際』、日下裕弘・加納弘二、大修館書店、9784469266986

『生涯発達心理学 — 認知・対人関係・自己から読み解く』、鈴木忠、飯牟礼悦子、涌口のぞみ、有斐閣、9784641220744

その他